



予算特別委員会

反対討論 この制度が75歳以上
の住民の福祉に応えられる

**長野県後期高齢者医療
広域連合規約の変更**

本会議での討論

一般会計予算

反対討論 後期高齢者医療に関する条例の制定と同じ理由で反対します。

特別会計条例の一部を改正する条例

反対討論 この会計は、借入金が半分を占め、使用料、負担金がともに減額となつていいが、何の対策も取られていない。

下水道事業特別会計予算

答 特殊車両であり、整備はメーカー指定の代理店が実施するため、随意契約としています。

無散水消雪の将来計画

答 白馬町の無散水を全面的に修繕する予定です。また、県の見解では、住宅密集地、急坂部が主な施工場所であるそうです。

ですか。

【産地作り対策】

問 事業は機能していますか。平成20年度の実施予定はあります。

答 3月中旬を目途に當農計画書が提出され、耕作しない田を借り手に斡旋することにより、県からの配分面積をクリアしています。

【古民家再生】

問 一般財源がかからないように行うということですか。

答 全部で5000万円が必要です。その内3000万円ががルネッサンス事業として行なわれています。残りの2000万円については、局で財源を探し、村に負担をかけないよう事業を行います。

答 多数の公募が予定されます。

問 公募が始まりましたか。応募状況は。

答 白馬村分は終了し、現在小谷村内で事業が続けられています。黒川地区からの開設分と繋がったところで終了すると聞いています。

【広域基幹林道東山線】

整備の現状は。

答 49基を予定しているそうですが、開発地域においては接続可能とする施策を講じる必要があるが。

答 下水道区域外で、100万円以内の補助の活用等で接続をお願いしていますが、浄化槽で対応すると言われば他に方法がありません。

【浄化槽設置補助金】

答 4月1日からは全国一斉に後期高齢者医療制度が始まります。住民の医療給付を考慮すべきである。予算を認めなければ白馬村に住む75歳以上の方が、医療保険給付を受けられなくなる。

後期高齢者医療条例の一部を改正する条例

反対討論 後期高齢者医療制度は問題があります。

後期高齢者医療に関する条例の制定

かどうかということが疑問です。

が予算化されません。政ビジョンが見えず、また税徴収に対する施策ができるいない。

賛成討論 予算特別委員会で充分審議し白熱議論を交わしました。厳しい数字の積み上げに苦労が伺えます。

反対討論 福祉の後退が憂慮されます。

後期高齢者医療特別会計

予算

反対討論 白馬村は観光を基幹産業にしていますが、その意識に欠け村内情勢を反映していない改正です。

賛成討論 より効率的に業務が出来る編成となつており、各課の連携が取れる体制になつています。

反対討論 制度上に問題があります。

賛成討論 4月1日からは全国一斉に後期高齢者医療制度が始まります。住民の医療給付を考慮すべきである。予算を認めなければ白馬村に住む75歳以上の方が、医療保険給付を受けられなくなる。